

平成28年度 HIGO 準プログラム生の募集について

【準プログラム生とは】

- HIGO プログラム独自の特色あるカリキュラムを受講することで、多くの学生が社会との結びつきを自覚し、自発的にグローバル社会に進出できるよう、準プログラム生の制度を設けています。
- 「準プログラム生」は、プログラム生として HIGO プログラムへの参加を考慮する学生に、HIGO プログラムのカリキュラムを知ってもらうために設けた「試用版」として位置づけています。
- 「準プログラム生」は、期間内に HIGO プログラムで開講する「社会文化科学総論、行政セミナー、企業セミナー、行政インターンシップ、企業インターンシップ、キャリアビジョン開発コース（HIGO 公共政策演習Ⅰ～Ⅱ、HIGO 技術マネジメント演習Ⅰ～Ⅱ、HIGO 異文化コミュニケーション演習Ⅰ～Ⅱ）」のいずれかを2単位以上受講する必要があります。
- 準プログラム生となるためには、所定の願書を提出の上、審査を経る必要があります。
- 「準プログラム生」は、HIGO プログラムによる以下の支援を受けることができます。
- 準プログラム生として取得した単位は、修了要件の単位には含めませんが、準プログラム生がプログラム生として HIGO プログラムに編入する場合は、HIGO プログラムの単位として認定することがあります。

【準プログラム生の出願要件】

医学教育部、薬学教育部に在籍する学生で、HIGO プログラムで開講する「社会文化科学総論」、「行政セミナー」、「企業セミナー」、「行政インターンシップ」、「企業インターンシップ」、「キャリアビジョン開発コース」のうちから、1年間で2単位以上の受講を希望する者。

単位数については別紙1「履修可能科目一覧」をご覧ください。

【支援内容】

準プログラム生は、奨励金及び研究費を除く次に掲げる支援を受けられます。ただし、予算等の制限があるため、支援の可否については、申請の都度検討します。

なお、他の補助金等を受給している学生は、支援を受けられない場合がありますので事前にご相談ください。

- (1) インターンシップ旅費
- (2) 研究成果発表費用（学会参加費、学会旅費、英文校閲費、論文投稿料等）
ただし、学会参加費および学会旅費は国内の学会を対象とします。
- (3) 大学院生研究員への応募（大学院生研究員は別途募集します。）

【出願手続】

- (1) 提出書類 所定の履修願書
- (2) 出願締切 5月16日（月）午後5時まで
- (3) 提出先 生命科学系事務課 リーディングプログラム推進チーム
（附属病院旧救急棟（サンテ、食堂のある建物）2階）
TEL 096-373-5785、5006 FAX 096-373-5031
E-mail: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【審査方法】

- (1) 審査機関 HIGO プログラム運営委員会
- (2) 審査方法 書類審査
英語能力（入試等の際の英語成績等（TOEFL-ITP のスコア含む。））

【その他留意事項】

- ① インターンシップなど、定数等に制限がある科目を希望する場合は、希望に添えない場合があるので、履修願書に第2希望の科目を記載していただきます。
- ② 授業科目の多くは英語で行われるためある程度の英語力が必要です。
- ③ 博士前期課程と修士課程の学生はプログラム生の履修方法に準じ、キャリアビジョン開発コースを選択できません。
- ④ シラバスがHIGOプログラムホームページ (<http://higoprogram.jp/>) の「カリキュラム」のページに掲載されていますのでご確認ください。